



# なばりんく

10・11月号



しあわせ写真

木平さくら会

## まちびと探し

今月の  
まちびとさん



隠おたがいさん  
福田 千恵子さん

福田さんは、「一緒にボランティアをしませんか。」と誘われたのがきっかけで、現在生活ささえあい活動の第一線で活躍しています。隠おたがいさんでは、定期的な安否確認を中心に、暮らしの中のちょっとした困り事を支援されており、福田さんは草引きや部屋の掃除・電球交換、買い物支援や外出支援などのボランティアをしています。明るい笑顔の福田さんを待ち望んでいる方も多く、「ありがとう」「うれしい」と感謝されたり、頼りにされて喜ばれたりすることが大きな原動力です、とお話されていました。

また、福田さんは依頼の電話があると、事前に支援内容を聞き、依頼当日に援助活動を出る人の調整をおこなうコーディネーターの役割も担っています。ボランティア活動をお願いする際、自分で出来ることを・出来る範囲でおこなっていただけるように心がけているとのことでした。

## サロン紹介

## 薦原地域 《すまいりー》

昨年9月、さつき台第1集会所で新しいサロンが始まりました。

このサロンの特徴は、高齢者がスクエアステップを楽しんでいるすぐ隣で、乳幼児がおもちゃで遊んでいたりと、地域のおばあちゃんが近所の子どもを抱っこしてあやしていたり…。なぜか、昔にタイムスリップしたようなどこか懐かしい雰囲気のレストランです。

夏休み中の8/29、小学生も特別に参加し「ラ・ペスカ」さんの歌を聴いたり、輪投げやカルタで遊んだり、おやつを食べながらクイズをしたりと、とっても楽しく過ごされていました。地域デビューに不安をおもちの母さん、一度「すまいりー」に出かけてみませんか？



## 国津地域 《木平さくら会》



清流の脇にたくさんの桜の木が並ぶ長瀬の「木の平集会所」で、月1回開催されています。

9/12(水)は、いつものサロンとは趣向を変えて、「防災メッセンジャーズ名張」の皆さんの指導で、防災について学びました。

新聞紙でスリッパを作ったり、100円均一グッズで買える防災グッズを紹介してもらったりと、災害について考える良い機会となりました。

また、ポリ袋で調理したサツマイモご飯と、ジャオリコで作るポテトサラダは大好評でした。

高齢の方の「いくら簡単でも一人では作れへんわ」という言葉に「みんなで、ここで作ったらええやん」と答えておられ、あったかい気持ちになりました。

## ボランティア紹介

「箕曲コーラス La.pesca (ラ・ペスカ)」は、箕曲小学校のPTAコーラスとして発足し、約20年間活動されています。市内の保育園やかがやき、小・中学校、また高齢者施設等、活動の範囲は広く、その場にあわせた選曲で聞く人を楽しませてくれます。普段は毎週1回、箕曲市民センターで練習されているそうです。ぜひ、来て欲しいという方は、箕曲市民センターにご相談ください。(Tel63-0453 担当福田さん)

…ちなみに箕曲と言えば、桃！団体名の「ラ・ペスカ」はイタリア語で「桃」だそうです。



箕曲コーラス La.pesca  
(ラ・ペスカ)

# 赤い羽根でつなぐ しあわせの絵はがき展示中！

たくさんのご応募ありがとうございました。10月1日よりイオン名張店3階福祉まちづくりセンターで全作品を展示中です。また、厳選な審査の結果優秀作品も決定いたしました。ぜひ、みなさんの力作をみにいらしてくださいね。なお、優秀作品のみ11月24日(土)のふれあいフェスティバルで名張市総合福祉センターふれあいに展示されます。

ご来場お待ちしております♪



## ●展示場所

〒518-0725 名張市元町 376  
ショッピングセンターリバーナ(イオン名張店)3階  
福祉まちづくりセンター  
(9:30~20:00)



## 音楽工房



10・11月の  
“みんなでいっしょに  
唄いませんか”

開催日：10月16日(火)  
11月21日(水)

上記いずれも

◆時間：10:30~11:30

◆会場：名張市総合福祉センター  
ふれあいホール

◆対象：市内在住の  
子育て中の親子から  
高齢者まで

※参加費無料・申込不要

## 『旅愁』

暑かった夏が過ぎ、ようやく過ごしやすくなってきたこの季節、今回紹介させて頂く曲は、「ふけゆく～秋の夜～」の歌いだしの『旅愁』です。

明治40年に、アメリカ民謡の父と言われたフォスターと同時期に活躍していた音楽家オードウェイの作曲した、「家(故郷)と母を夢見て」という曲に、犬童球溪が詞を訳し、音楽教科書「中等教育唱歌集」で取り上げられて以来、日本人に広く親しまれてきました。平成19年には、日本の歌百選の一曲に選ばれています。代表作には「故郷の廃家」があります。

犬童球溪は、教育者であり、音楽家でした。苦学して、東京音楽学校(現在の東京芸大の音楽科)を卒業後、男子中学校に音楽教師として赴任しましたが、学校の軍国主義下の男子生徒に音楽の授業を執拗に妨害され、心身ともにむしばまれ、その頃に味わった挫折感と、故郷への郷愁の背景から、この旅愁を書いたといわれています。それ故に歌詞の中に、「夢もやぶれ」という言葉が生まれたのでしょうか。

彼の訳詞は、英語からの直訳を嫌い、日本語らしい表現にこだわりました。

秋も深まるこの季節に歌う、『旅愁』・・・昔、音楽の授業で習った頃をふと思い出し、秋の風を感じながら、故郷に想いを馳せてみませんか？

## 介護者サロン“さくら喫茶”

開催日：毎月第3水曜日

◆時間：13:30~15:30

◆内容：小物づくりと茶話会

◆会場：福祉まちづくりセンター  
(イオン名張店 3階)

◆対象：市内在住で、介護をされている方、介護に関わりのある方

※参加費無料・申込不要

※10月のミニ針山は要予約です。  
材料費 150円

## 介護者サロン「さくら喫茶」の様子

9月のさくら喫茶は、アームカバーを作りました。生地の色を選んで、可愛いアームカバーに仕上げました。左右2つは大変でしたが、介護やその他様々なお話をしながら仕上げました。介護に関わっている皆さん、介護をしているのストレスや介護で気になることはありませんか？お気軽に参加してくださいね。





# ふれあいフェスティバル開催

遊びに来てね!



ふれあいフェスティバルでは、楽器の演奏や歌、踊りなどのボランティアの活動発表やミニ縁日、フライドポテト・ナゲット、キャラメルポップコーン、福祉のおみせによるパンや野菜の販売を行います。

また、パネル展示やバザーも行っており、ミサンガ作り、スライム・消しゴム作り等の体験を楽しんでいただけます。

お気軽にお立ち寄り下さい。

★日時：11月24日(土) 10:00~15:00 (※雨天決行)

★場所：名張市総合福祉センターふれあい

(住所：名張市丸之内79番地)



## おすすめ図書!



作・tupera tupera  
発行所・ブロンズ新社

## 「しろくまのパンツ」

味覚の秋となりました。お店にかき、くり、きのこなどがなっています。三重県立図書館の絵本展に行って楽しい絵本をみつけてきました。作者のtuperatuperaは亀山達矢さん(伊勢市出身)と中川敦子さん(京都市出身)のご夫婦によるユニットです。

「しろくまのパンツ」は赤いパンツを脱がしないと読めません! しろくまさんは、無くなったパンツを探しに出かけました。さてどこにあったのでしょうか。子どもから大人まで国境を越えて愛読されています。

協力：桔梗が丘南小学校図書館ボランティア

(同会は、本の整理、図書室(学校図書館)のディスプレイ、本の読み聞かせ、学校図書館ボランティアに関する研修、地域の絵本展に協力しているボランティアです。)

発行：社会福祉法人 名張市社会福祉協議会

名張市丸之内79番地 名張市総合福祉センターふれあい内  
電話番号 63-1111

福祉まちづくりセンター

ショッピングセンターリバーナ(イオン名張店)3階

電話番号 62-7388

ホームページ <http://www.nabarishakyo.jp>

発行部数：1,360部

《設置場所、協力店舗》

総合福祉センターふれあい、福祉まちづくりセンター、市民情報交流センター、各市民センター、こども支援センターかがやき、武道交流館いきいき、名張郵便局、近畿大学工業高等専門学校、名張市役所、名張市立病院、名張市立図書館、総合体育館、協力店舗等(吉野豆腐、はなびし庵、なの花薬局夏見店、山平たばこ店、café\*mjuk、books アルデ、サロンきずな、やなせ宿、ひまわり書店、大和屋、東整形外科、ワロリヤ本店) ふれあいサロン「ゆこゆこ」、コミュニティプラザナウラ、名張市教育センター

《名張市内の小学校、中学校の一部では、クラス掲示をいただいています。》

★地域福祉活動情報受付中! 『地域で子どもや高齢者と一緒にこんな活動しています』『サロンでこんな活動しています』『地域でこんな福祉活動している人がいます』などなど・・・情報をお知らせください。社協職員が取材に伺い情報発信していきます!

次回のなばりんくは12月1日発行予定です。